

2007 年度

ピア・カウンセリング

ってなんだろうな講座のご案内

(ピア・カウンセリング基礎講座)

ピア・カウンセリングって言葉をよく聞くけど、どんなものなの??って思っている方へ!!

「ピア・カウンセリング」とは、仲間同士で支え合う方法です。

この方法は、障害のある私たちが日ごろ、胸にしまい込んで誰にも言えずにいる悲しみや辛さ、モヤモヤした気持ちなどを聞いてもらうことで、不思議なほどスッキリし、問題解決へのエネルギーや考える力がよみがえってくるのに役立ちます。

今回の講座は、「ピア・カウンセリング」の初歩的なことを学び、自分達の生活に積極的に取り入れるきっかけにしていきたいと思います。

参加された皆さん達と、気軽に楽しく学び合う場です!

あなたの参加を、心よりお待ちしております。

日 時:2007年11月24日(土)10:00~16:00

会 場:アシスト21 2F 講座

リ ー ダ ー:佐藤 拓也(NPO法人 北九州自立生活センター)

サブリーダー:林 秀江(NPO法人 北九州自立生活センター)

参加定員:25名

参加資格:ピア・カウンセリングに興味がある方(障害者手帳の有無は不問)

受講料:1,000円

※介助の必要な方はご相談下さい

主 催:特定非営利活動法人 北九州自立生活センター

共 催:北九州市

後 援:全国自立生活センター協議会(JIL)

申込方法:申込用紙に必要事項を記入の上、締切日までに御郵送下さい(FAXも可)

申込締切日 2007年11月17日

申し込み・問い合わせ 特定非営利活動法人 北九州自立生活センター

担当 遠藤・田村

〒802-0077 北九州市小倉北区馬借 2-5-19

TEL 093-541-0130

FAX 093-541-5770

e-mail cil-kita@hyper.ocn.ne.jp



平成19年度 災害・事故時におけるこころのケア対策事業

専門研修「PTSD(外傷後ストレス障害)の治療」

本研修は、具体的に相談を受ける際の相談技術の向上を目指した研修です。

実際に、精神保健福祉に関する相談でご活躍されている方に、是非ご出席いただきたいと考えております。

日 時:平成19年11月24日(土)13:30~15:30

講 師:武蔵野大学人間関係学部大学院人間社会専攻

教授 こにし たかこ 小西 聖子 氏

小西先生は PTSD、特に犯罪被害者支援についての第一人者です。
昨年度、「PTSD の診断」というテーマでご講義いただきましたので、今年度は、
一歩進めて「PTSD の治療」というテーマを設けました。
豊富な経験をお持ちの講師から、PTSDの治療や相談・面接における対応や注
意点について具体的でわかりやすくお話しいたします。
なお、昨年度、受講できなかった方も参加可能です。奮ってご参加ください。

<対 象 者> ※入場無料

教育、医療、行政(保健師、心理職、福祉職) など日常的に精神保健の相談業務に従事
している専門職 50名

<会 場>

北九州市立精神保健福祉センター

(北九州市小倉北区馬借1丁目7-1 北九州市総合保健福祉センター 5階)

※総合保健福祉センター駐車場は有料です。出来る限り公共交通機関をご利用下さい。

<申込方法>

裏面参加申込書にご記入のうえ、平成19年11月19日(月)までに FAX、郵送等でお申
込ください。

<主催・連絡先>

北九州市立精神保健福祉センター 担当:市丸、石橋、長場

〒802-8560 北九州市小倉北区馬借1丁目7-1

TEL:093-522-8729 FAX:093-522-8776

遺族ケアを考える

～悲しみをわかち合える社会に～

できることをいまますぐ。

強い絆があった大切な方が亡くなるという体験は、遺された人に様々な心の問題を引き起こすことがあります。

病気、事故、災害、自死…様々な理由で大切な人を亡くし、心の整理がつかず、どうしていいかわからない。

このような心の変化は、大切な人を失うというつらい体験をされた場合には、誰にでも起こりうることです。

遺された方のこころのケアをするうえでの課題や地域の人たちに理解してほしいこと等を話し合っていたぎ、遺族の気持ちの理解と支えあう地域づくりのために、自分たちにできることを一緒に考えてみませんか。

とき 2007年12月2日(日)
13:30～16:20(受付13:00～)

ところ 北九州市総合保健福祉センター
(アシスト21)2階講堂 小倉北区馬借1丁目7-1

参加費/無料

定員/150名

※申込みについては裏面をご参照ください。

※駐車場(有料)が少ないので、車でのご来場はできるだけご遠慮ください。

講演 「グリーンケアについて」
講師/西田正弘氏(あしなが育英会 虹の家課長)

シンポジウム 「グリーンケア～支え合う地域～」
シンポジスト/井上久美子氏(リメンバー福岡自死遺族の集い代表)
矢津 剛氏(北部九州ホスピスケアの会代表)
武田康男氏(子どもを亡くした親と家族を支える会(星の会)代表)

ピアノ演奏 宮崎裕之氏(教会オルガニスト)

問い合わせ・申込先

北九州市立精神保健福祉センター 北九州市小倉北区馬借1丁目7-1

TEL/(093)522-8729 FAX/(093)522-8776

(担当:大穂・市丸・石橋)

高次脳機能障害支援者研修会

関係機関職員の方を対象として、高次脳機能障害の基本的な内容について研修会を開催いたします。なお、この研修とは別に、応用編として事例検討を通した研修を予定しており、後日ご案内いたしますので是非ご利用ください。

1 研修会日程

時期 平成19年12月3日(月)
18時30分～20時30分
演題 「高次脳機能障害の理解と支援」
講師 福岡市心身障がい者福祉センター
医師 永吉美砂子氏
会場 北九州市総合保健福祉センター
2階講堂
北九州市小倉北区馬借1丁目7-1

高次脳機能障害とは

交通事故や脳血管障害などにより、記憶障害、認知障害、遂行機能障害などの後遺症が残り、社会生活に支障をもたらすものです。この障害は外見からはわかりにくく、周囲の理解を得にくいいため、当事者や家族にとっては大きな負担になっているのが現状です。

2 対象者

関係機関職員(三障害施設職員、支援センター職員、ケアマネージャー、ヘルパー等)

3 申込み

お申し込みは別紙FAX用紙にてお願いいたします。
申込み締め切り 11月26日(月)

※ 会場の都合上、120名程度を定員としておりますので、参加多数の場合は、人数の調整をさせていただくことがありますのでご了承下さい。
また、参加者の調整をした場合のみ、参加可否のご連絡いたします。



問い合わせ先 北九州市立障害福祉センター

北九州市小倉北区馬借一丁目7-1

Tel 093-522-8724

fax 093-522-8772

担当 : 半田、志賀

高齢者をケアする人の ストレスケア・セミナー

近年の少子高齢化社会の中で、高齢者ケアは、制度の変化やその蹉跌を経験しつつ、「お互いが生かし生かされる」ケアの文化の本質を見失ってしまうのではないかと危惧も抱かれるところではある。

ケアする力を失わないようにするには、誰しも、それぞれに個別の人生を刻々と歩んでいることを思い出し、時にはケアする人の日々を振り返ってリフレッシュすることも必要です。現実の介護・介助の負担のほか、日々のストレスに燃え尽きてしまわないように、小さな工夫のひとつとしてこのセミナーにご参加ください。

日時 2007年12月8日(土) **開場** 12:30
開演 13:00~17:00
(講演のみ13:00~14:30)

会場 小倉興産KMMビル4階 大ホール(小倉北区浅野2丁目14番1号)

定員 先着200名(グループワーク50名)

- ① 講演のみ参加(13:00~14:30まで)
- ② 全プログラム【講演+グループワーク】参加(13:00~17:00)
の2つの参加形態がございます。申込用紙に必ずどちらを希望されるかご記入ください。

申込 裏面の申込様式にご記入の上、下記事務局宛てにFAXまたは、お電話にてお申し込みください。

**問合せ
申込先** 北九州市立精神保健福祉センター
TEL:(093)522-8729 FAX:(093)522-8776



参加費
無料



講師：渡辺 俊之先生
(高崎健康福祉大学健康福祉学部教授)

1986年東海大学医学部卒。精神科医。2000年介護家族の心理的問題についての研究で医学博士。2001年東海大学医学部講師を経て平成2005年より現職教授。主に社会福祉関係の大学院生を育てている。精神療法や家族療法を、さまざまな周辺領域(一般医療、心理、福祉、介護、教育や保育など)に還元し、他領域とのコラボレーションを推進することを自らのミッションとする。

直接、ケアする人の現場に届くことばを捜し続けている。

私たちの住む街がハートフルな街であるために／陽の光のような心のぬくもりで／この地上全てを包み込もう／地球のいのちを受け継いでいるのですから／私たち一人ひとりがハートフルであるために／子どもたちの未来がハートフルであるために

金子みすゞ

—やさしさの根っこにつながる—

ハートフル・コンサート

金子みすゞの詩による
16の歌とナレーション

(作曲：宮崎裕之)

手話通訳あります



写真提供・金子みすゞ著作権保存会

新装版金子みすゞ全集・II空のかあさま
JULA出版局より

中の雪
さみしかるな。
空も地面もみえないで。



下の雪
重かるな。
何百人ものせてゐて。

上の雪
さむかるな。
つめたい月がさしてゐて。



積つた雪

演奏：綾部勤子（歌）
金 任淑（フルート）
宮崎裕之（ピアノ）
城井朋子（ナレーション）

朗読・展示：北九州みすゞ会
みすゞのつどい
(展示：1F市民ギャラリー)



2008年1月13日(日) 開場 13:30 開演 14:00~16:00

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ 2Fホール

全自由席 前売1,000円(税込) 当日1,500円 中学生以下は無料

主催 金子みすゞハートフル・コンサート実行委員会

後援 朝日新聞社・NHK北九州放送局・NPO法人金子みすゞ顕彰会・FM KITAGU・北九州市
北九州市教育委員会・北九州みすゞ会・長門市・西日本新聞社・ブックセンタークエスト
毎日新聞社・みすゞのつどい・山口銀行・読売新聞西部本社 (五十音順)

協力 北九州みすゞ会・みすゞのつどい・NPO法人金子みすゞ顕彰会・金子みすゞ記念館

事務局 北九州市小倉南区徳力5丁目11-13 (有)フォースプランニング内



チケットお申し込み、お問合わせ／工藤三保子 (TEL:090-9606-1325 FAX:093-965-6363) 宮崎裕之 (090-9722-7123)

※コンサートの収益金は山口県長門市仙崎のNPO法人金子みすゞ顕彰会を通じて「ネパールみすゞ基金」に寄付されます。

精神保健福祉ボランティア・フォローアップ講座

現在活動しているボランティアの方、活動経験のある方を対象に、これから継続的かつ幅広く活躍でき、ボランティア活動がより盛んになるよう、精神保健福祉分野でのボランティアについての講座を開催します。

みなさまのご参加をお待ちしています。

- 主催 北九州市立精神保健福祉センター、ボランティアグループ「浅ぼらけ」
- 共催 社団法人 北九州市障害福祉ボランティア協会
- 日時
1 日時 平成20年1月13日(日) 9時30分～12時30分
2 定員 35名程度
(応募者多数の場合は現在活動されている方を優先させていただきます)
- 対象 現在ボランティア活動している方、またはボランティア活動経験のある方
※ 活動内容・活動経験は精神保健福祉の分野でなくて結構です。
- 内容
講義・グループワーク
テーマ「精神障害者への関わりについて」(仮)
講師 北九州リハビリテーション学院
作業療法学科教員 榎本 孝史 氏
講師 社会福祉士 原田 直樹 氏
- 会場
〒802-8560 北九州市小倉北区馬借1丁目7-1 総合保健福祉センター5F
北九州市立精神保健福祉センター セミナー室
TEL 093-522-8729 FAX 093-522-8776
- 申し込み方法
下の応募用紙にご記入のうえ、12月25日(火)までにFAXまたは郵送でお申し込みください。1月7日(月)までに参加可否の連絡を文書にてさせていただきます。
応募者多数の場合は選考となりますので、あらかじめご了承ください。
- 申し込み・お問合せ先
〒802-8560 北九州市小倉北区馬借1丁目7-1 総合保健福祉センター5F
北九州市立精神保健福祉センター 担当：大穂、佐藤、上原
TEL 093-522-8729 FAX 093-522-8776

ボランティアグループ「浅ぼらけ」について

平成9年度の精神保健福祉ボランティア講座修了生の有志が立ち上げたグループです。
毎月第2木曜日に集まり、精神保健福祉の研鑽や討議、精神障害啓発イベントの応援や当事者グループへの支援などの実践活動を行っています。